

歯科材料7 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用キャストイングワックス 16189000

松風歯冠色ワックス

*【形状・構造及び原理等】

[種類]

3種類: エナメル色、デンティン色、オパーク色

[成分]

パラフィンワックス、カルナバロウ、ダンマル、蜜ロウ、その他

[原理]

加熱によって溶融し、冷却によって凝固する。

[仕様]

	項目	自社標準値
融点	エナメル色	58℃
	デンティン色	59℃
	オパーク色	61℃
焼却残渣※1 (オパーク色以外)		0.1%以下

*※1: 試験方法は JIS T 6503:2013 による。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112

【使用目的又は効果】

追加盛上法によるクラウン、ブリッジの鑄造ロウ型採得及びクラウンの試適等に用いる。

【使用方法等】

[使用方法]

1) 歯冠築盛や歯型彫刻

①主として追加盛上法を用いて行います。まず溶融したデンティン色ワックスで象牙質部を盛上げ、所定の形態を作り、その上に溶融したエナメル色ワックスを盛上げ、歯型を築盛し仕上げます。

②ワックスが冷えた後、不要部分をインスツルメントで削り、形を整えます。

2) 金属冠への築盛

①先にオパーク色ワックスを一層溶かしつけ、金属色の反映を遮断した後、上記方法で歯型を築盛します。

②ワックスが冷えた後、不要部分をインスツルメントで削り、形を整えます。

③オパーク色ワックスの除去

沸騰水を流しただけではオパーク色ワックスが金属冠に残る場合があるが、金属冠にオパーク色ワックスを盛る前に、エナメル色ワックスを一層薄く盛っておけば容易に除去できます。

[使用方法に関連する使用上の注意]

オパーク色は鑄造用ワックスとしては使用しないこと。

*【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- * 1) 本材は、可燃性であるので、使用の際は火傷をしないように注意すること。
- 2) 過熱や、加熱したままでの放置はしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は、直射日光を避け、室温(1~30℃)にて保管すること。
- ・本材の使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・本材は、火気厳禁の場所に保管し、ひとつの保管場所に多量に保管しないこと。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。